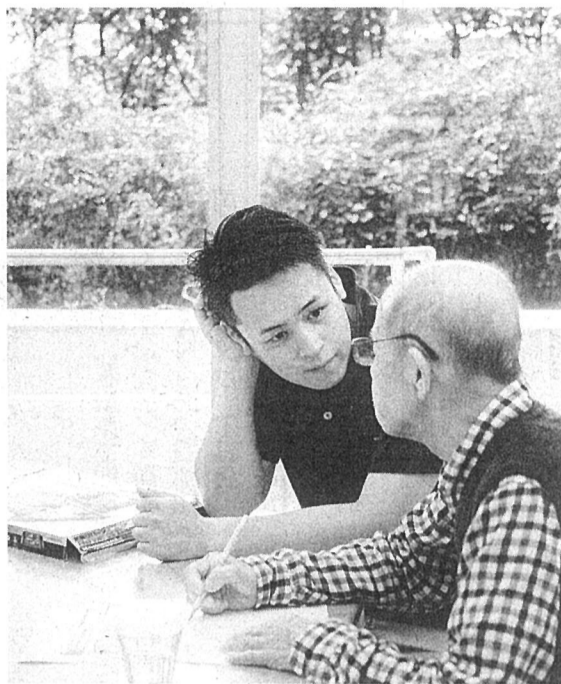


女性が多い介護の現場で、生き生きと働く「イケメン」にスポットを当てた本が今月、出版された。社会福祉法人が、話題作りにお金を出し合っている。介護職の人手不足が深刻になる中、「介護に対する印象や評価を変えたい」という思いが込められている。



「介護男子スタディーズ」に収録されている写真 ©Yasuyuki Takagi

# 「介護男子」の魅力本に

タイトルは「介護男子スタディーズ」。特別養護老人ホームなどを運営する全

## 20法人 共同出資で出版

国20の社会福祉法人が企画に参加。75万円ずつ出資し、自費出版ながら、初版は1万2000部を印刷した。目を引くのは、企画に参加した法人で働く20〜31歳の男性職員20人の写真。写真家の高木康行さんが施設を訪れて撮影した。柔和な表情で話しかけている様子など、お年寄りを自然にいたわっている普段の職員の仕事ぶりが印象的だ。

団塊の世代が75歳以上になる2025年度には介護職員が全国で約38万人足りなくなる恐れがある。介護職は低賃金、重労働などの負のイメージが先行しがちで、男女を問わず、人材確保は喫緊の課題だ。企画の発起人のひとり、千葉県の社会福祉法人「福祉集団」の常務理事を務める飯田大輔さん(37)は「人と人の関係性を大事にする介護は、創造的で、70・5757」。

## 人材確保へイメージアップ

心が豊かになる仕事だ。確かに女性が多いが、男性もやりがいを感じて働ける。本を通じて、そのリアリティを社会に伝えたい。学生だけでなく、高校や大学の先生、親御さんにも読んでほしい」と話す。写真のほか、映画監督の安藤桃子さんら15人の識者の寄稿もあり、ジェンダー、恋愛、食など、介護を様々な切り口で考察している。B5変型で136ページ。税抜き2000円。インターネット通販サイトのアマゾンなどで販売する。問い合わせは事務局(0478・70・5757)。

# 「信仰の山」

# 天文台だらけ

## 14台目「30メートル望遠鏡」住民反発

「マウナケアは信仰の対象の山。日本では『富士山に外国人が来てピラミッドを建てる』くらいの違和感がある」

同島の臨時教員ラケア・トラスクさん(28)は、山の観光案内所の真向かいにある建設反対派「KUIKI A I M A U N A」(現地語で山の神キアイ様)のテントで、そう訴えた。

「マウナケアは信仰の対象の山。日本では『富士山に外国人が来てピラミッドを建てる』くらいの違和感がある」

今年6月には山頂に向かう道で多くの石でふさぐ抗議活動で逮捕者が出た。ハワイ大は3〜4台を撤去する方針を示したが、解決策は見いだせていない。国立天文台で日本側のTMT推進室長を務める白田知史教授は「環境汚染につながるなどの誤解もある。根気よく説明を続けたい」と話す。

国立天文台ハワイ観測所所長の有本信雄さん(63)は「テントを訪ね、反対派との対話を続けている。『許可されたから建てればいじょうはいかない』と、地道に理解を求めよう方針だ。トラスクさんも、有本さんの訪問は「アロハの精神で迎えた」と歓迎。解決に向けた努力が現場で始まっている。

文化財修復寄付感謝状文化庁は7日、東日本大震災で被災した文化財などの救援や修復活動に多額の寄付をしたとして、作家の京極夏彦さんら2人と、読売新聞東京本社など9人の団体・企業に、青柳正規長官から感謝状を贈った。対象となるのは、年間でおおむね100万円以上の寄付者。文化庁によると、今回は昨年6月から今年8月までの寄付で、総額は約5000万円にのぼる。震災以降、これまでに約3億円の寄付が寄せられ、被災地の建造物や工芸品を含む2000件以上の文化財の修復などに充てられた。

文化財修復寄付感謝状文化庁は7日、東日本大震災で被災した文化財などの救援や修復活動に多額の寄付をしたとして、作家の京極夏彦さんら2人と、読売新聞東京本社など9人の団体・企業に、青柳正規長官から感謝状を贈った。対象となるのは、年間でおおむね100万円以上の寄付者。文化庁によると、今回は昨年6月から今年8月までの寄付で、総額は約5000万円にのぼる。震災以降、これまでに約3億円の寄付が寄せられ、被災地の建造物や工芸品を含む2000件以上の文化財の修復などに充てられた。

米ハワイ島のマウナケア山(標高4205米)山頂で、日本などの国際協力が進む世界最大の光学望遠鏡「30メートル望遠鏡(TMT)」の建設工事が、地元の反対運動で中断している。9月中の工事開始を目指しているが、アロハ(親愛)の心で解決策を見いだせるか。

(写真部 飯島啓太)

## 米ハワイ島



建設反対派グループのテント。常時約10人のメンバーが滞在し、工事の再開を警戒している(8月18日)＝飯島啓太撮影

TMTは2023年度末の完成予定で、昨年10月に起工式を行った。しかし8月中旬に訪れると山頂近くの重機は動いておらず、ROAD CLOSED(道路閉鎖中)と書かれた看板が掲げられていた。

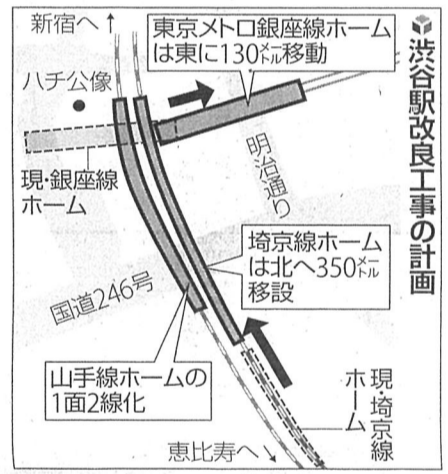
問題がこじれた背景に、天文台の過密がある。山は車で登れる上、空気が澄ん

建設反対派グループのテント。常時約10人のメンバーが滞在し、工事の再開を警戒している(8月18日)＝飯島啓太撮影

問題がこじれた背景に、天文台の過密がある。山は車で登れる上、空気が澄ん

建設反対派グループのテント。常時約10人のメンバーが滞在し、工事の再開を警戒している(8月18日)＝飯島啓太撮影

## 大規模改修へ



終電後の作業で土地が狭く重機も多く投入できず、埼京線ホームの移転は20年の完成を予定。その後、外回り内回りで別々になったり、山手線のホームを一体化する工事も行われ、全ての工事完了は2027年度になる見通し。JR東、東急、東京メトロが事業主

終電後の作業で土地が狭く重機も多く投入できず、埼京線ホームの移転は20年の完成を予定。その後、外回り内回りで別々になったり、山手線のホームを一体化する工事も行われ、全ての工事完了は2027年度になる見通し。JR東、東急、東京メトロが事業主

## あわせ小箱

森に転職しました \* 1  
森に転職しました \* 1  
森に転職しました \* 1

森に転職しました \* 1  
森に転職しました \* 1  
森に転職しました \* 1

猛暑が続いた8月。うっそうとツルの茂った急斜面で、ヘルメットに作業着姿の大塚潤子さん(31)が、下草刈りに汗を流していた。

でも、満員電車で揺られていた頃とは比べようもない充実感がある。足元は、ハイヒールからスパイク付きの地下足袋になり、化粧もしなくなった。すっかり土を踏みしめ、山を歩いていると、心まで、「すっぴん」になっていくような心地よさだ。

## サクラ印 ☆ ハチミツ

「サクラ印」のロングセラー商品、ローヤルゼリー〈プレミアム800〉。発売開始20年を記念して、約1ヶ月分60粒入りをなんと特別価格980円(税込・送料300円)でお届けするキャンペーンを実施中です。(通常品は瓶入りですが特別価格に付きアルミパック入り仕様になります)

ローヤルゼリーには必須アミノ酸や、ビタミン、ミネラルなど40種類以上の栄養素がバランス良く含まれているため、今現在飲んでいらっしゃる方は「同年代の方よりも若々しく見える」方が多いようです。ぜひこの機会にお試し下さい。



限定 1,000パック お早目に!!

社会面に情報を 〒100-8055 読売新聞社会部 FAX 03-3217-8363 shakai@yomiuri.com 写真はこちらへ dokusyap@yomiuri.com

ゼリー <プレミアム800> キャンペーン